



学校がなくても 勉強したい (シリア)

10年以上続いているシリア内戦で、今も1,240万人以上の人々が祖国や家に帰ることができません。家や学校が爆弾で壊されたままの地域もあります。

多くの子ども達は爆弾や地雷で怪我や障がいを負っていても、治療を受けるお金がなく、行くことのできる病院もありません。

内戦や避難生活の中でも子ども達は 勉強を続けたい!と願っています。

50年間にわたった南スーダンとの紛争や、20年以上続いている内戦などにより、政治・経済的に不安定な状況が続いているスーダン。

国全体が貧困に苦しむ中、避難民として生活する410万人以上の人々に届く支援は限られ、充分な食糧も行き渡りません。

子ども達の願いは、お腹いっぱいご飯を食べること!



特定非営利活動法人ホープフル・タッチ



内戦によりトルコに避難し、テント生活を送るシリア人の子ども達の多くは、家事や家族の仕事を手伝って日々を過ごしていました。通うことのできる学校もなかった子ども達に、最低限の教育を届けるため2016年に団体を設立しました。

自分の国や住んでいた家に帰れず、避難民として生活する子ども達は世界で増え続けています。ホープフル・タッチでは、未だ内戦が続くシリアの、特に支援が届きにくい地域での子ども達への教育・保護活動や、家族と別離してしまったスーダンの子ども達への食糧・生活物資の配布活動を実施してきました。



"()ま"子ども達が 必要なものを届けよう

シリア

爆弾の破片が目に入ったなどで視力が弱くなってしまい、見えづらくて勉強したくても内容が理解しにくかった…

眼鏡で勉強しやすく!

家族の最低限の食糧を確保するのが精一杯で、子どもの栄養バランスに配慮した食事を用意してあげられない…

ビタミンで健康に!

家族と離れ離れになってしまった… 1日一食、毎日同じものばかり食べていても元気がでない…

お腹いっぱい食べて元気に!

子ども達の願いを 叶えるために!

2022年6月20日「世界難民の日」 フラウドファーノディーノグ開始

集まったご支援で

シリアの子ども達に 眼鏡とビタミン剤 スーダンの子ども達に 1ヶ月分の食糧

を届けます!

ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいた します。 ファンディング実施期間: 2022年6月20日(月)~7月31日(日)

クラウドファンディングページ:

https://syncable.biz/campaign/2660



ホープフル・タッチ事務局 info@hopefultouch-jp.org

インスタグラム hopefultouchjp



クラウド ファンディング ページ

